

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

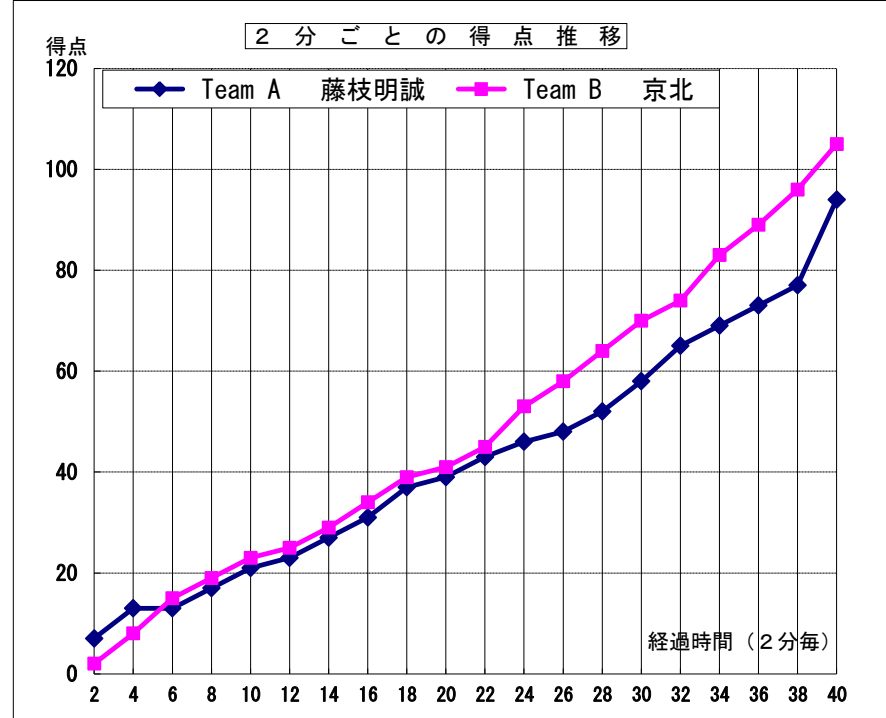
男子 決勝

試合日	2013年8月3日
開始時間	14:30
会場	べっぴんアリーナ
コート	M
試合順	1

Team A		Team B
藤枝明誠	94	105
静岡県		東京都

Team A 藤枝明誠		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	◎	伊藤 大和	24	3	13	7	10	1	4	3	3	4	7	3	2	1	1	40:00
5	◎	蒲澤 琢己	8	0	2	4	8	0	1	2	1	0	1	4	4	0	4	40:00
6	◎	中澤 怜央	7	0	0	3	6	1	2	4	2	3	5	3	1	1	0	15:30
7		田畑 淳	0	0	1	0	2	0	2	1	2	5	7	0	0	0	1	10:00
8		坂本 遼馬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
9		平尾 大嗣	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
10	◎	松原 寿樹	16	0	2	8	13	0	0	3	8	4	12	5	1	7	2	40:00
11		小川 聖八	7	1	3	2	2	0	0	0	0	3	3	2	0	0	0	13:07
12		潘 広晨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
13		宮越 康慎	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	01:58
14		阿部 駿太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
15	◎	角野 亮伍	31	2	7	9	21	7	7	2	3	10	13	0	1	0	6	39:25
Team / Coach:		三上 淳								0	2	1	3					0
合計			94	6	28	33	62	10	17	15	21	30	51	17	9	9	14	200
RATE				21.4%		53.2%		58.8%										

Team B 京北		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	◎	石原 卓	10	0	4	4	5	2	2	2	1	6	7	7	3	1	3	40:00
5	◎	新川 敬大	29	2	6	11	16	1	3	3	6	4	10	1	0	3	3	38:26
6	◎	川久保 駿	8	0	2	4	7	0	1	3	5	6	11	7	2	0	3	39:34
7	◎	吉川 治耀	26	1	3	10	20	3	5	2	0	6	6	9	3	1	1	38:34
8		吉田 亘	2	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	02:34
9		平岩 アンソニーコリン	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:26
10	◎	浅見 陸人	30	0	0	14	24	2	2	4	1	5	6	3	3	3	2	39:34
11		小森 敬輔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
12		小林 汰雅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
13		吉田 勇斗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
14		浅香 陽光	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	00:26
15		盛満 拓郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:26
Team / Coach:		田渡 優								0	0	5	5					0
合計			105	3	15	44	74	8	13	16	13	32	45	27	11	8	12	200
RATE				20.0%		59.5%		61.5%										



CTO	1・2P	3・4P	OT 1	OT 2	OT 3	OT 4
TeamA		26:49 35:05				
TeamB	4:25	25:20 36:52 38:13				

戦評

第1ピリオド、両チームハーフコートマンツーマンで立ち上がり。序盤固さの目立つ京北に対して藤枝明誠は#4の3Pを含む連続得点や#15のOffリバウンドシュートで得点を重ねる。京北は速攻からのレイアップなどで徐々にOffリズムを取り戻すが、5点差まで広げられたところで、1回目のタイムアウトを取る。タイムアウト後、京北のミドルシュートが立て続けに決まり、逆転に成功。その後、藤枝明誠も速攻などで対抗して、試合は一進一退の攻防が続き、21-23で京北のリードで終わる。第2ピリオドも両者互いに譲らず、得点の応酬が続く中、京北#7のドライブが連続して決まり、点差を7点に広げる。藤枝明誠は#5のドライブからの連続アシストで#10、#15が得点し点差を詰め、39-41京北2点リードで終了。

第3ピリオド、藤枝明誠は徐々にシュートの精彩を欠いていく。一方、京北は#7のドライブによる連続得点や#5の3Pで10点差までリードを広げる。藤枝明誠のプレスDefによりターンオーバーが2度続いたところで、京北が後半1回目のタイムアウト。タイムアウト後、京北は#10が連続して得点を決め、14点と点差を広げたところで藤枝明誠が後半1回目のタイムアウト。タイムアウト後、藤枝明誠はDefを2-3ゾーンに変え、点差を詰めるも58-70で京北が12点リードして終了。第4ピリオド立ち上がり、藤枝明誠は#11の3Pを含む連続得点で追い上げ、Defをマンツーマンに戻しプレッシャーをかけるが、京北は#10のリバウンドシュートやドライブで突き放す。その後も京北は#4や#7のドライブで点差を18点に広げたところで、藤枝明誠が後半2回目のタイムアウト。タイムアウト後、藤枝明誠はマンツーマンプレスを仕掛けたことにより、ミスが続いた京北が後半2回目のタイムアウト。その後、京北は藤枝明誠のプレスDefに冷静に対処する。藤枝明誠は#15の3Pなどで最後まで粘りを見せるも、冷静なゲーム運びの京北が105-94で勝利し優勝の栄冠に輝いた。

主審	相原 伸康	副審	安西 郷史	戦評	齋藤 哲也
		副審	佐藤 誠		

大分県バスケットボール協会